

## 【賛美】

### ●「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

## 【祈り】

●必要のため ○○さんの癒しのために、○○さんの救いのために

●教会の祈りの課題と目標

・10月4、5日 日本伝道集会のために

・10月31日 宗教改革記念集会のために

・12月23、24、25日 全生徒招待伝道集会のために

●聖霊様の油注ぎにより5つの力の祝福を味わう祈禱文

### 1. 霊力

十字架の血潮で、すべての罪と問題を解決した主イエス・キリストよ。私に聖霊の油を溢れるほど注いでください。私をただキリストとならせ、キリストを完全に信頼する信仰を与えてくださり、サタンに騙されず、いつも主と共に歩むことのできる霊的な力を与えてください。

### 2. 知力

復活して、サタンの権威、地獄の権威を打ち破り、いまも生きておられる主イエス・キリストよ。私に聖霊の油を溢れるほど注いでください。そして、すべての知恵と知識であるキリストを完全に知り、すべてを分別できる知恵と知識の能力を与えてください。

### 3. 体力

天の御座でサタンを足台とし、天においても地においても一切の権威を持っておられる主イエス・キリストよ。私に聖霊の油を溢れるほど注いでください。そして、キリストの癒しの力により、いつも健康で、キリストのために完全に献身できる体力を与えてください。

### 4. 経済力

いつも私と共におられ、世界福音化を成される主イエス・キリストよ。私に聖霊の油を溢れるほど注いでください。そして、万物の主人であるキリストが任せてくださった経済を正しく管理し、主の御心のままに用いられることができるようにしてください。さらに多くの財物を任せてくださり、聖なる金持ちとなって世界福音化に完全に献身できる経済力を与えてください。

## 5. 人力

生ける者と死者を裁くために再臨する主イエス・キリストよ。私に聖霊の油を溢れるほど注いでください。そして、キリストの愛と力で人に仕え、御言葉と祈りで多くのキリストの弟子とレムナントを立てることができるようにしてください。イエス・キリストの御名でお祈りします。ーアーメンー

【メッセージ】「ぶどう園の労務者たち」 マタイ20:1-16

**序論:** マタイによる福音書は新約聖書で一番初めに出てくる福音書です。その理由はまことの王として来られたキリストを説明している福音書であり、イエス様はまことの王(マタイ)、まことの祭司長(マルコ)、まことの預言者(ルカ)、まことの神(ヨハネ)であります。

なぜ神様は4福音書の一番初めにおかれたのでしょうか？

全ての人間の問題は霊的な問題であり、悪魔、罪、死の奴隷となってしまったことであるためキリストを知らなければならないからです。

イエス様はご自身がキリストであられることを分からせるために、いろいろな奇跡、癒し、働きをなさいました。ペテロはマタイ16:16「あなたは、生ける神の御子キリストです。」、マタイ17:8「それで彼らが目を上げてみると、だれもいなくて、ただイエスおひとりだけであった。」マタイ18:1-14「失われた羊」、マタイ18:21-22「赦し」という教会、神の国、天国の重要性を語られ、マタイ19:13-15「天国は子どものような者たちの国」、今日の本文では天国をぶどう園の労務者たちの喩で語られました。

## 1. 比喩

(1)主人(20:1)-父なる神

(2)ぶどう園(20:1,4,7)-天国,神の国,教会

(3)労務者たち(20:2)-救われた者(聖徒)

(4)賃金(20:2)-一デナリ(一デナリは一日の労務者の賃金/日払い)

1)朝早く(20:1)-午前6時

2)9時ごろ(20:3)

3)12時ごろ(20:5)

4)3時ごろ(20:5)

5)5時ごろ(20:6)

(5)市場(29:3)-世の中

(6)監督(20:8)-イエス・キリスト

## 2. 神様の主権的な恵み(神様の心)

救いは何の条件もなく、恵みのゆえに信仰によって救われたのです。(エペソ2:8)

- (1)最後に来た者から順に賃金を払う(20:8)
  - 1)午後 5 時~6 時(1 時間働く)
  - 2)神は仕事をさせることが目的ではなく、賃金を一人でも多くの人に与えることを願っておられます。
  - 3)ルカ 23:42-43(右側の強盗)
  - 4)同じ賃金-努力,行為ではなく恵みによる救い(ローマ 4:4-5),サタンは宗教をもって騙す
- (2)神様の主権的な恵み
  - 1)マタイ 20:14-15「私が気前がいいので(アガトス)、あなたの目にはねたましく(ポネロス)思われるのですか-嫉妬、妬むのか?
  - 2)人間にはできない、理解のできない恵み
- (3)主の心(救い/伝道)
  - 1)マタイ 20:1-6(しもべに命じることもできたが主人がご自分で直接探しに行かれた。これが主の救い(使役です。))
  - 2)伝道は一番必要な使役であり、神様と共に働くことであり、伝道の中に全ての答えがあります。)
  - 3)朝早くから夕方まで労働者たち(救われた者たち)を探しまわっておられます。(朝早く、9時、12時、3時、5時)一日中、仕事が無くて不安になっている者たちを探しに行くことが伝道です。(マタイ 20:7)
  - 4)主の心が私たちの心とならなければなりません。(キリストの証人(家族、同僚、マタイ 18:22))

### 3.先の者、あとの者(マタイ 19:30,20:16)

- (1)先の者
  - 1)ユダヤ人、パリサイ人、書記官、多くの財産を持っていた青年(マタイ 19:16-30)
  - 2)母胎信仰,3~4 代信仰の家系
  - 3)幼いころから教会に通う
  - 4)教会開拓、初期から通う
  - 5)大きな祝福(アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフ/ヨアシュ、アマツヤ、ウジャヤ、ヨタム)
- (2)あとの者
  - 1)異邦人
  - 2)税理、娼婦
  - 3)未信者の家庭からの救い、遅くにイエス様を信じた
  - 4)最近、イエス様を信じて教会に來られた聖徒
- (3)救いの感謝、観劇、恵み、喜び
  - 1)伝道が実を結ぶ

- 2)献身の実
- 3)全てを神の恵みで行うようになる

---

### 【メッセージ】「仕える者」 マタイ20:20-28

#### 序論:サタンと戦うキリストの霊的な兵士(Ⅱテモテ 2:3,エペソ 6:10-12)

- 1)福音(20:1-16)
- 2)養育(20:20-28)
- 3)癒し(20:20-34)

#### 1.使役者-しもべの姿勢(仕える者)

- (1)傲慢に注意すべき(創 3:1-6,ユダ 1:6)
  - 1)マタイ 18:1-3
  - 2)マタイ 19:13-15
- (2)仕える奉仕をすべき(イエス様のモデル)
  - 1)マタイ 20:28
  - 2)マルコ 10:45
  - 3)使 20:35(パウロのモデル바울의 모범)
- (3)しもべ
  - 1)自分の全ての主権、権利を全て主にゆだねる。
  - 2)1コリント 9:19
  - 3)しもべとして最後まで用いられる

#### 2.聖書的伝道方法

- (1)対象者(1:13-14,2:9-11)
  - 1)3 つの今日(伝道計画)
  - 2)使 2:14-41(ペテロの説教)
- (2)養育
  - 1)救いの道、福音の手紙、新しいいのち、新しい生活
  - 2)5 つの確信
  - 3)講壇のメッセージ
- (3)弟子(個人養育)
  - 1)今年 111 名登録
  - 2)使 20:17-38
- (4)再生産
  - 1)講壇、祈り
  - 2)伝道者の生活(聖霊充滿、3つの今日)

#### 3.主役(主人公)

- (1)捨てるもの(創 12:1)
- (2)得るもの(マタイ 19:28-30、マルコ 10:29-30)